

手術名	大腸ポリープ切除術	ID-	入院病棟	担当医師	担当看護師
		様			
DPC					

月日	平成 年 月 日		月 日
経過	術 前	術 後	退院日
目標	手術について理解し同意している	腹痛・腹部膨満・下血がない 手術後の注意点を理解できている	腹痛・腹部膨満・下血がない
手術 検査	 - 入れ歯・時計・指輪・ピン止めなどの貴金属類を外して下さい。 保管はご自身でお願いします。 - 歩いて手術に行きます。	 手術後は車椅子で部屋に帰ります。	 朝、採血を行います。
処置	 - 身長・体重を測ります。 - 手首にネームバンドを付けます。	 お部屋に戻られてから検温します。 (手術直後、就寝前)	 朝、血圧と体温を測定します。
注射 内服	 - いつも飲んでいる薬がある方は、確認しますので看護師に渡して下さい - 内服薬に変更があれば説明します	 手術後より翌日の10時まで止血剤入りの点滴を行います。	
食事		 - 絶食です。 - 翌朝までの飲水量は制限されています。 (300mlまで)	 昼より流動食が開始となります。
活動 清潔	 - 制限はありません。 - 病棟内でお過ごし下さい。	 - ベッド上安静となります。 - トイレ時のみ歩行できます。	 制限はありません。
その他	 - 排便状態を看護師に伝えて下さい。  - 同意書を提出して下さい	排便時は必ず便を確認して下さい。 出血が見られたり、強い腹痛・お腹の張りなどの症状があればお知らせください。 ※ 手術後、多少お腹の張りがあります。	 何かありましたら、我慢せずに看護師までお知らせ下さい。

代表的なパスの一例です

- 注1: 診療計画は現時点で考えられるものであり、今後診療を進めていくに従い、変わりうるものです。また、退院日は現時点で予想されるものです。
- 注2: 手術後1週間は激しい運動や、重い荷物を持ったり、腹部に力を入れるような仕事、ハードスケジュール(出張・旅行)は避けましょう。
- 注3: 手術後2, 3日は便を力まず、自然に出すように心がけて下さい。
- 注4: 入院中のみでなく、退院後も腹痛や便に血が混じるなどの症状があれば、すぐに病院に連絡し受診して下さい
- 注5: 手術後1週間は消化の良いものを食べて下さい。また、刺激物を避け、アルコールは飲まないようにして下さい。
- 注6: 医師から薬の中止を指示されている場合は、その薬の再開日を確認して下さい。
- 注7: 異常が見られなくても、必ず指示された日に外来受診して下さい。